

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査

## 結果を踏まえて本校の方針

「国語・算数」の2教科全てで全国平均・神奈川県を平均を上回る結果となりました。

### 国語

知識・技能「言葉の特徴や使い方に関する事項」の正答率が全国平均よりも約10%も高い結果になりました。また、思考・判断・表現「話すこと・聞くこと」、「読むこと」も全国平均より約10%高い結果となりました。今後は、「書く力」を伸ばしていきたいと考えています。図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する指導を充実させたいと思います。

例えば、自分の考えを分かりやすく伝えるためには、図表やグラフなどを用いて、書き表し方を工夫することが大切です。必要に応じて、教師が、図表やグラフなどを用いたモデルとなる文章を提示することで、図表やグラフなどを用いると自分にとっても考えを深めやすく、相手にとってもよく理解できるものになることを実感できるように指導すると効果的であると考えます。

## 算数

「知識・技能」、「思考・判断・表現」全てで全国平均を上回る結果となりましたが、「データの活用」の正答率は全国平均をやや上回る結果でした。今後は、複数のグラフを比べ、見出したことを表現できるようにする指導を充実させたいと思います。

例えば、目的に応じて分類整理された複数のグラフを比べ、見出したことを、他者にわかりやすく表現できることが重要であります。また、グラフから特徴や傾向を捉えたり、考察したりしたことを、グラフのどの部分からそのように考えたのかを明らかにして、他者にわかりやすく説明できるようにすることも大切であると考えます。

本校では、重点研究授業を「算数」で行っているので、子どもたちが「わかる喜び」を感じ、「主体的に考える力」が身に付くように、授業の展開を工夫していきたいと思えます。